



図で見る

姫	路
経	済

2007

姫路商工会議所

CONTENTS

姫路市の概要	2
姫路市のあゆみ	4
位置・気候・市域	6
人 口	7
産業構造	8
工 業	9
卸売業	9
小売業	10
飲食店	10
港湾・貿易	11
金 融	12
雇 用	12
交 通	13
住 宅	13
地場産業	14
観 光	15
姫路の主要プロジェクト	16
全国都市ランキング、姫路は何位	20



中核市・姫路市の概要

姫路市は、兵庫県の南西部に広がる播磨平野の中央部にあり、気候風土に恵まれ、地理的条件も良く経済・文化の発展を見た地域です。

市制施行は、明治22年。

戦前戦中においては、軍都であり、また、文教の町、商工都市として大いに発展してきました。

戦後は製鐵を中心とした重化学工業による産業都市へと目覚ましい変貌を遂げ、特に昭和40年代以降はエネルギー基地の装備を経て成長発展しました。

また、数次にわたる近隣市町村の合併を推進しており、平成18年3月には周辺4町を編入合併し、人口53万人の新生「姫路市」が誕生しました。

同じく3月には、かねてから進められてきたJR山陽本線の高架切り替えも実施され、鉄道高架事業も平成20年完成予定の姫新線・播但線のみとなりました。この鉄道高架事業に伴い、姫路市都心部まちづくり構想を策定し、土地区画整理事業や播磨の中核市にふさわしい都市形成を目指す「キャスト21」の姫路駅周辺整備プロジェクト等を進行しています。

世界文化遺産「姫路城」にふさわしい城周辺整備といったプロジェクトも進行しており、平成21年度からは大天守保存修理にも着手する予定です。

高速交通基盤の整備に関しては、播磨臨海地域道路網について県、市等で調査・研究が行われており、活力ある都市姫路への更なる飛躍に向けて前進中です。また、平成19年3月には、播磨臨海地域の姫路市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町の4市2町の商工会議所及び商工会で、播磨臨海地域道路網の早期実現を目指して要望活動等を行うことを目的とした播磨臨海地域道路網建設促進協議会を立ち上げました。

さらに、姫路市は西播磨テクノポリスの母都市であり、平成9年10月に本格稼動した大型放射光施設「SPring-8」など世界に誇れる研究施設を活用して、播磨全域の活性化を目指しています。



●市鳥＝シラサギ

●市木＝カシ

●市蝶＝ジャコウアゲハ

●市名のいわれ

播磨国風土記「日女道丘」(ひめじおか)に由来します。

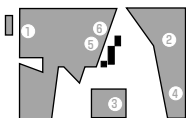
●市花＝サギ草



人 口	536,067人(平成18年)
世帯数	199,091世帯(平成18年)
自然増減数	782人(平成18年) 出生5,220人／死亡4,438人
社会増減数	▲735人(平成18年) 社会増15,892人／社会減16,627人
面 積	534.27km ² (平成18年)
事業所数	24,038事業所(平成16年)
製造業(平成17年)	1,818事業所 製造品出荷額等／2兆160億円
卸売業(平成16年)	1,755事業所 卸売業年間商品販売額／1兆1,236億円
小売業(平成16年)	5,464事業所 小売業年間商品販売額／5,617億円
観光入込客数	879.9万人(平成18年度)
学校・児童・生徒数	小学校 71校／34,777人 中学校 39校／16,613人 高 校 22校／15,192人 (平成18年5月1日)
大学・短大・学生数	大 学 2校／6,124人 短 大 2校／353人 (平成18年5月1日)

姉妹会議所

姉妹都市(海外)



姉妹都市(国内)

姉妹城

台南市進出口商業同業公会(台湾)

シャルルロア市(ベルギー)①

フェニックス市(アメリカ)②

アデレード市(オーストラリア)③

クリチーバ市(ブラジル)④

太原市(中国)⑤

馬山市(韓国)⑥

鳥取市

松本市

シャンティイ城(フランス・ロワーズ県)



シャンティイ城

姫路市のあゆみ

- 明治22 市制施行(全国で39市、県下で姫路と神戸の2市)。
当時市内の町の数101町、戸数4815戸、人口24,958人、
面積3.03km²。
山陽鉄道、姫路～龍野間開通。
- 27 播但鉄道、姫路～寺前間開通。
- 28 播但鉄道、姫路～飾磨港間開通。
- 29 陸軍第10師団設置。
- 41 市内電話開通。
- 大正 5 姫路駅～野里間乗合自動車運行開始。
- 11 姫路商業会議所開設(昭和29年4月1日、現行法による特殊法人姫路商工会議所となる)。
- 15 全国産業博覧会開催。
- 昭和 4 上水道給水開始。
姫津線一部開通。
- 6 姫路城国宝に指定。
- 16 山陽電鉄網干線開通。
- 17 NHK姫路ラジオ中継所開設。
- 19 県立兵庫工業専門学校(現 兵庫 戦後復興がめざましい御幸通り 県立大学)神戸で開校。
- 20 太平洋戦争第1次被爆(川西航空姫路工場、山陽皮革工場を中心に城東地区爆撃される)。
第2次被爆(市の中心部を含む広範地域が焼失する)。
- 21 新しい姫路市誕生(姫路市、飾磨市、白浜町、広畑町、網干町、大津村、勝原村及び余部村を廃止し、その地域をもって新しく姫路市を置く)。
- 24 新制姫路工業大学開校。
- 26 市立動物園開園。
- 29 名古山霊苑に仏舍利奉迎(インド・ネール首相から贈られる)。
山陽電車高架乗り入れ開始。
- 30 大手前通り(50メートル道路)完成。
- 31 第11回国民体育大会(本市で、高校ソフトボール、バレーボールを行う)。
- 32 市営中央卸売市場竣工。
- 33 国鉄山陽本線、明石～姫路間電化。
- 34 姫路港開港指定。
国鉄山陽本線、姫路～上郡間電化。
姫路民衆駅竣工。
- 35 NHK姫路放送局開設。
- 39 姫路城天守閣解体復元工事完成。
- 40 姫路～東京間即時通話開始。
木材港(網干)開港。
ベルギー・シャルルロア市と姉妹都市提携。
- 41 姫路大博覧会開催。
市花「サギ草」制定。
松本市と姉妹都市提携。
- 42 姫路港、特定重要港湾に指定。



開設当時の山陽鉄道



戦後復興がめざましい御幸通り



改修中の天守閣

- 47 山陽新幹線、大阪～岡山間開通。
鳥取市と姉妹都市提携。
市木「カシの木」制定。
 - 48 播但連絡自動車道一部開通。
 - 50 姫路国道バイパス全線開通。
 - 51 アメリカ・フェニックス市と姉妹都市提携。
 - 52 東洋大姫路高校、第59回全国高校野球選手権大会優勝。
 - 55 国鉄播但線高架事業着工。
 - 57 オーストラリア・アデレード市と姉妹都市提携。
 - 58 県立歴史博物館オープン。
市立美術館オープン。
(財)西播磨地域地場産業振興センターオープン。
 - 59 LNG基地操業開始。
国鉄播但線高架完成。
 - 60 工場立地促進条例施行。
 - 61 「神戸・姫路・宝塚国際観光モデル地区」に指定。
大手前通り「日本の道百選」に選ばれる。
 - 62 姫路獨協大学開学。
中国・太原市と姉妹都市提携。
 - 63 姫路城とフランス・シャンティイ城、姉妹城提携。
- 平成元 市制100周年を迎える。
シロトピア博開催。

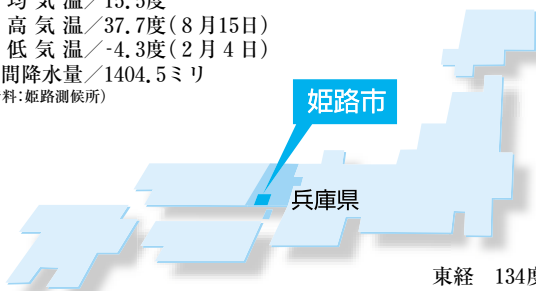


シロトピア博

- 2 日本城郭センター（城内図書館）
オープン。
- 3 「鉄道高架化事業」本格始動。
西播磨テクノポリスで大型放射光施設の建設始まる。
- 4 姫路ケーブルテレビ「WINK」開局。
- 5 姫路城が日本で初めて世界文化遺産に指定。
- 7 1月17日阪神淡路大震災。
- 8 姫路市が「中核市」になる。
- 9 大型放射光施設「SPring-8」供用開始。
- 12 韓国・馬山（マサン）市と姉妹都市提携。
- 13 市街地再開発ビル「イーグレひめじ」完成。
- 15 「環境・リサイクル経済特区計画」が特区第1号に認定。
- 16 観光なびポートオープン。
ザ 祭り屋台 in 姫路を開催。
- 17 JR「ひめじ別所駅」が開業。
姫路ものづくり支援センター開設。
- 18 JR山陽本線高架開通。
家島町、夢前町、香寺町、安富町の4町を編入合併。
姫路商工会議所まちづくりステーション「街の駅」開設
「のじぎく兵庫国体」を開催。
- 19 姫路商工会議所、台南市進出口商業同業公会との姉妹提携
締結。
桜門橋・武者溜りの完成（家老屋敷跡公園整備完了）。
近大姫路大学開学。

位置・気候(平成18年)

平均気温／15.5度
最高気温／37.7度(8月15日)
最低気温／-4.3度(2月4日)
年間降水量／1404.5ミリ
(資料：姫路測候所)



東経 134度46分
北緯 34度51分
(姫路城の位置)

市域のうつりかわり

明治22年／市制施行
昭和21年／飾磨市、広畑町、網干町、勝原村、大津村、余部村、白浜町と合併
昭和29年／曾左村、余部村、太市村、糸引村、八木村と合併
昭和32年／花田村、四郷村、御国野村、別所村が合併
昭和33年／神南町、飾東町、的形村が合併
昭和34年／大塩町が合併
昭和42年／林田町が合併
平成18年／家島町、夢前町、香寺町、安富町が合併



面積

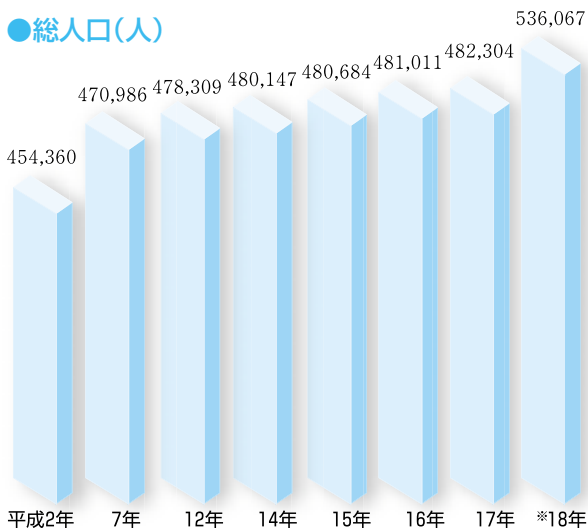
534.27km²

(平成18年3月27日)

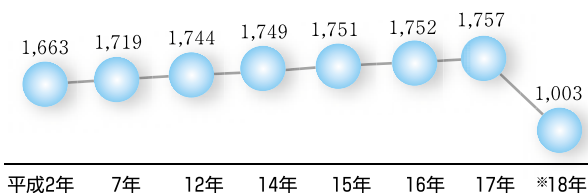
家島町
平成18.3.27

■ 人口の推移 (各年10月1日現在)

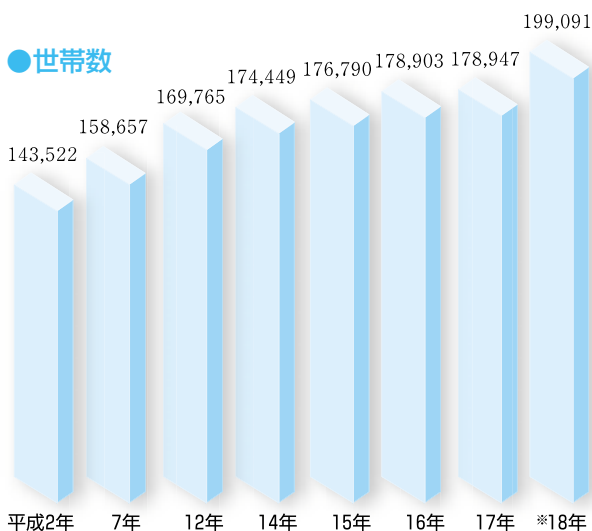
● 総人口(人)



● 人口密度(人/㎢)



● 世帯数

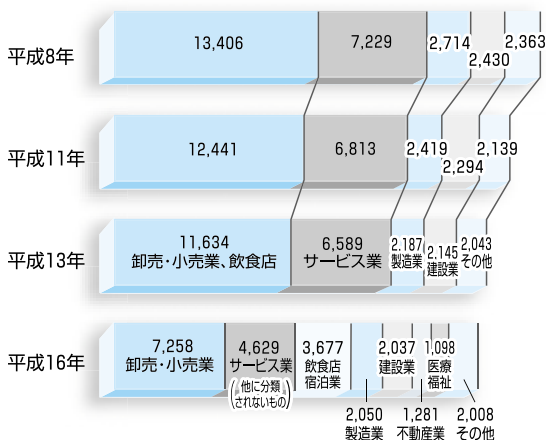


※4町合併後の数値

産業構造

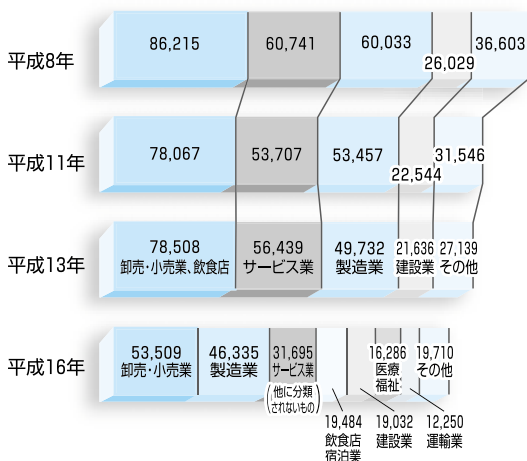
播磨地域の中核都市としての姫路の産業は、臨海部に立地する鉄鋼、化学、電気機械などの重工業と活発な商業活動により発展してきた。こうした経済基盤のうえに西播磨テクノポリスの母都市として産業構造の変革、企業立地環境の整備が急がれている。

●事業所数



(資料:事業所・企業統計)

●従業者数

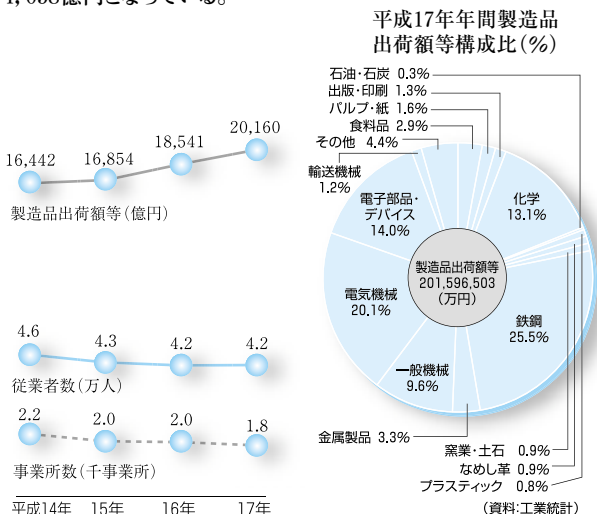


(資料:事業所・企業統計)

※平成16年のデータは新産業分類を適用

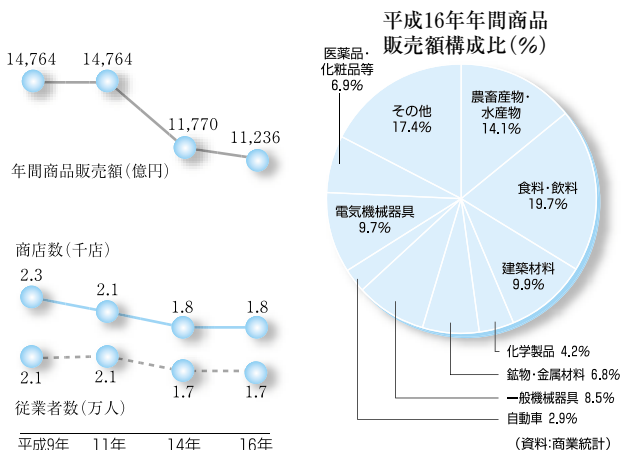
工業

平成17年の工業は、事業所数1,818事業所、従業者数42,184人となっている。また、製造品出荷額等は2兆160億円で、これを産業別にみると鉄鋼が5,139億円と最も多く、ついで電気機械の4,058億円となっている。



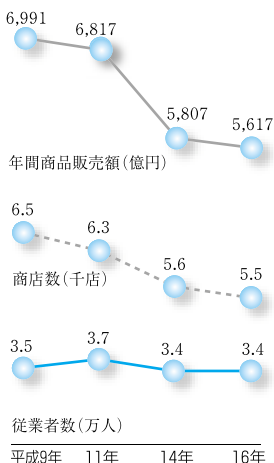
卸売業

平成16年の卸売業は、商店数1,755店、従業者数16,993人となっている。また、年間商品販売額は1兆1,236億円で、これを業種別にみると食料・飲料が2,209億円と最も多く、続いて農畜産物・水産物が1,579億円、建築材料1,114億円となっている。

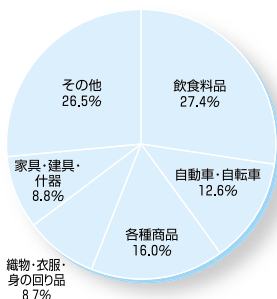


小売業

平成16年の小売業は、商店数5,464店、従業者数34,243人となっている。また、年間商品販売額は5,617億円で、これを業種別にみると飲食料品が1,537億円と最も多く、続いて各種商品898億円、自動車・自転車707億円となっている。



平成16年年間商品販売額構成比(%)

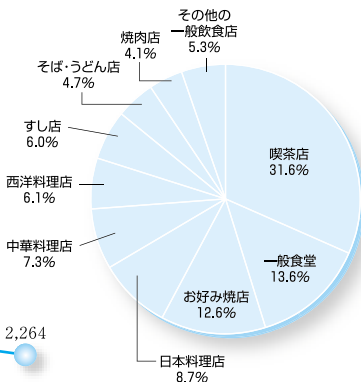
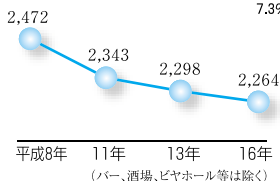


(資料:商業統計)

飲食店

一般飲食店の内訳(平成16年)

飲食店数(店)



(資料:事業所・企業統計)

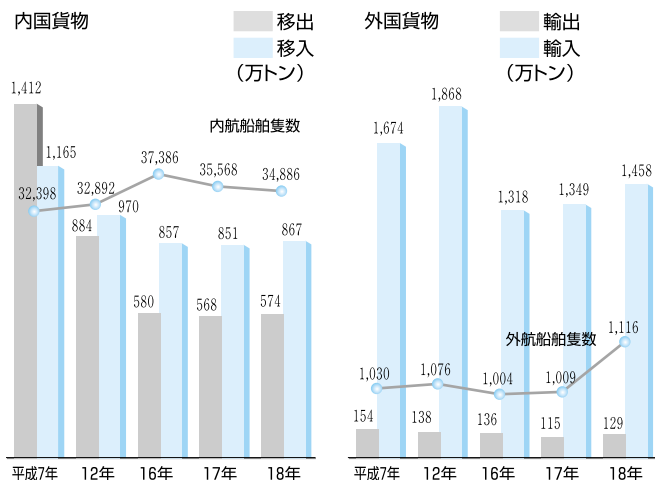
港湾・貿易

姫路港は、瀬戸内海の東部、播磨地域のほぼ中央に位置する特定重要港湾（昭和42年指定）で、東西18kmにわたり、東から白浜港区、東部工業港区、飾磨港区、広畑港区、網干港区、西部工業港区の六港区からなり、西播磨工業地帯の経済活動の中核的機能を果たしている。

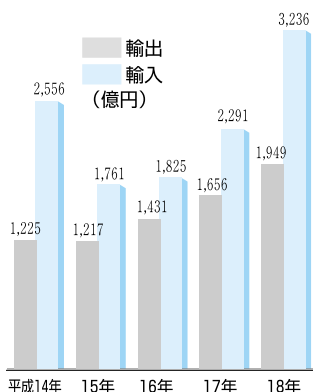
姫路港が年間に扱っている海上貨物は、輸移出量703万トン（速報値）、輸移入量2,325万トン（速報値）で、背後地にある重化学工業地帯への原材料補給港としての割合が大きい。

入港船舶の数は隻数36,002隻（速報値）、総トン数2,411万トン（速報値）となっており、うち外航船舶数では3.1%に過ぎないが、トン数では57.3%と半数以上を占め、国際的貿易港としての地歩を固めている。

① 出入貨物・入港船舶（平成18年）（速報値）



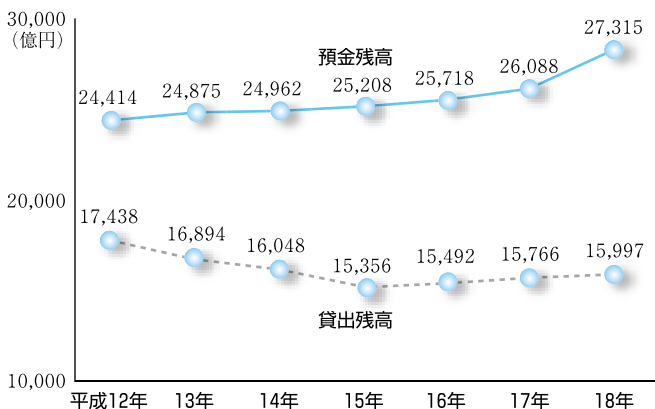
② 貿易（平成18年）



（資料：兵庫県県土整備部港湾課及び姫路税関支署）

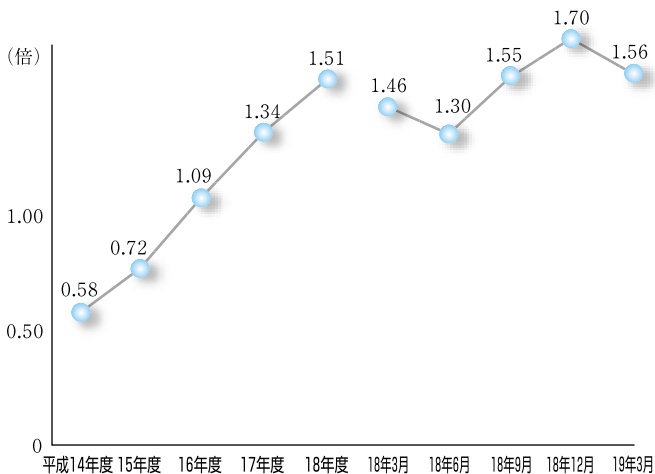
金融

預金残高と貸出残高の推移(億円)
(普通銀行+信用金庫)



雇用

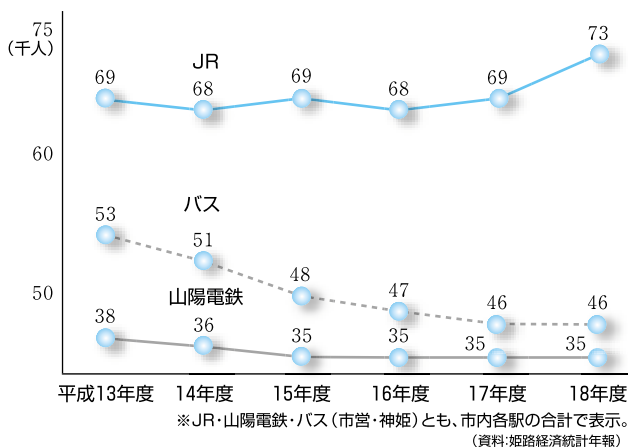
有効求人倍率の推移(一般+パート)



(資料:公共職業安定所)

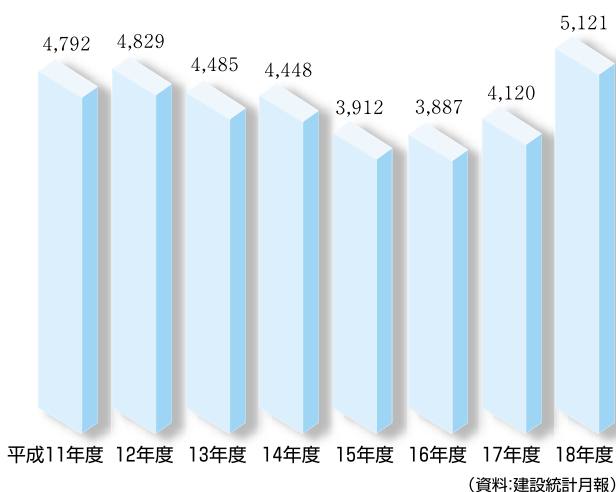
交通

交通機関の利用状況の推移（1日平均:千人）



住宅

新設住宅着工件数の推移(戸)



■ 地場産業

兵庫県下には、50余りに及ぶ地場産業が各地に点在している。姫路市においては、皮革、マッチ、鎖、ボルト・ナットなど14業種の地場産業が集積し、全国的に高いシェアを誇るものも数多くある。また、昭和58年4月、地場産業発展の拠点施設として、「西播地域地場産業振興センター」がオープンし、常設展示・即売をはじめ各種情報提供や業界振興のための事業活動を行っている。

ボルト・ナット

企業数 5社
従業員数 180人
生産額 58億円



平成16年

皮革

企業数 155社
従業員数 821人
生産額 130億円



平成16年

マッチ

企業数 16社
従業員数 322人
生産額 35億円
全国シェア 74.9%



平成16年

鎖

企業数 32社
従業員数 356人
生産額 12億円



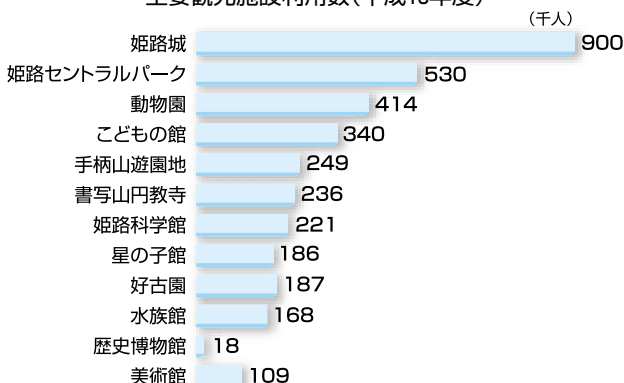
平成16年

(資料:兵庫県産業労働部商工労働局工業振興課産地係・皮革産業係)

観光

平成18年度に姫路市を訪れた観光入込客数は879万9千人を数えた。日本で初めて、世界文化遺産に指定された「姫路城」を中心に様々な観光施設がある。

主要観光施設利用数(平成18年度)

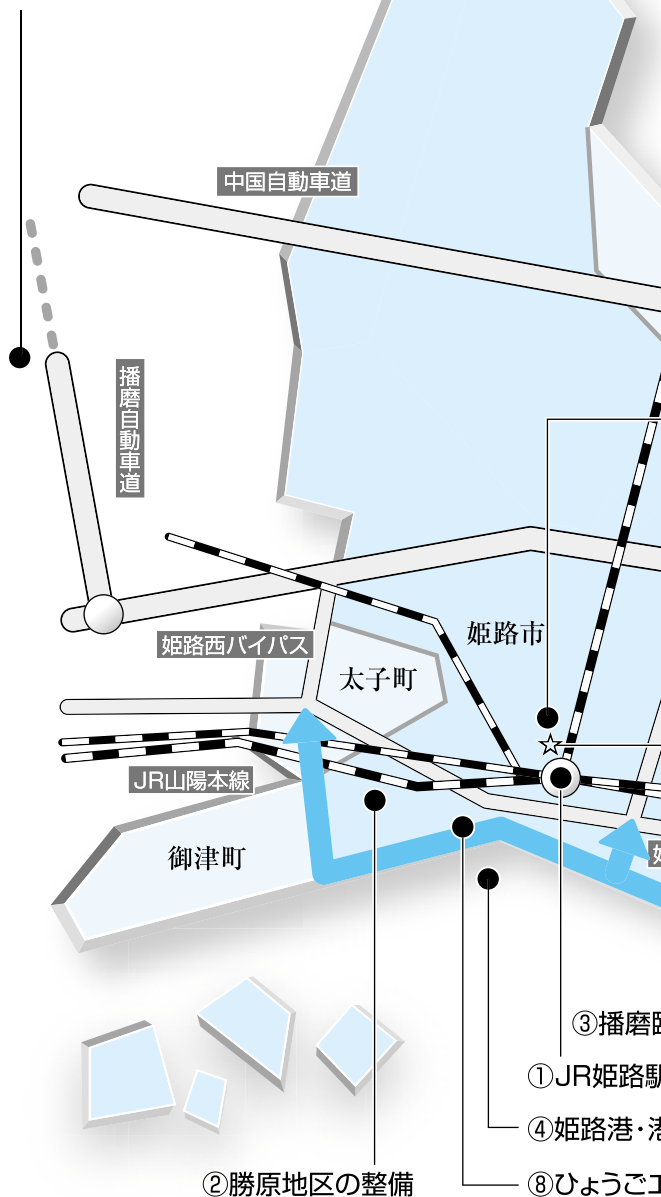


(資料:観光流動調査)



姫路の主要プロジェクト

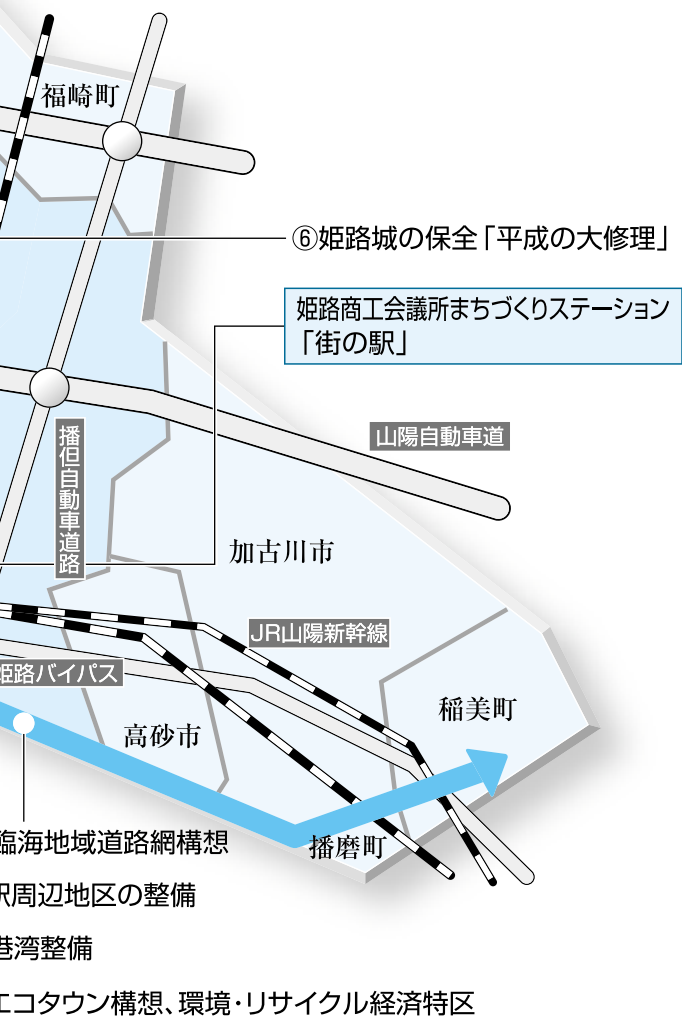
⑦播磨科学公園都市



■大型放射光施設
SPRing-8



⑤播磨空港計画



■ 姫路の主要プロジェクト

① JR姫路駅周辺地区の整備

JR山陽本線等連続立体交差事業に伴い、南北交通の円滑化と南北市街地の一体化を図ります。また、都心部まちづくり構想の下、土地区画整理事業、関連道路整備事業等を推進し、市街地再開発事業等により土地の高度利用を促進するほか、キャスト21の推進により高次都市機能を集積し、播磨の中核都市にふさわしい魅力と活力ある都心の形成を図ります。

② 勝原地区の整備

JR旅客駅の新設（播磨勝原駅（仮称）、平成20年春開業予定）により交通の利便性を向上させ、新駅を中心とした拠点地区の形成を図ります。

③ 播磨臨海地域道路網構想

播磨臨海地域道路は、姫路から明石を東西に結ぶ全長約50kmに及ぶ道路で、1日の通行量が30万台を超える国道2号バイパスの渋滞解消の切り札として、整備が必要不可欠となっています。

この道路を核として、播但連絡道路や国道2号バイパスとの接続道路などの南北交通を含めた道路ネットワークが、播磨臨海地域道路網構想です。また、播磨臨海地域の姫路市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町の4市2町の商工会議所及び商工会で播磨臨海地域道路網建設促進協議会を設立し、播磨臨海地域道路網の早期実現を目指して要望活動を行っています。

④ 姫路港・港湾整備

播磨地域の中心的な物流拠点として重要な役割を担う姫路港については、着々と物流機能の強化充実が図られており、引き続き埠頭用地や公共岸壁、臨港道路の整備などの事業を促進しています。

⑤ 播磨空港計画

平成14年に播磨空港建設促進協議会から改組された播磨空港整備協議会において、播磨地域における空港のあり方に関する、調査・研究を行っています。

⑥姫路城の保全「平成の大修理」

姫路城大天守保存修理（平成21年度本格修理着手～平成23年度完了予定）、姫路城石垣整備に向けて、調査や計画策定を行います。

⑦播磨科学公園都市

姫路市を母都市とする播磨科学公園都市は、人と自然と科学が調和する高次元機能都市をトータルコンセプトとして、先端技術産業を育成、導入し、学術研究機関の整備が進められています。世界有数の研究設備を備えており、とりわけ大型放射光施設「SPring-8」は世界最高水準の放射光実験施設で、国内外の科学者の注目を集めています。

また、平成15年4月21日に先端光科学技術特区の認定を受けており、播磨地域での新産業創出、産業活性化・高度化が期待されています。

⑧ひょうごエコタウン構想、環境・リサイクル経済特区

兵庫県は、環境省及び経済産業省から「地域におけるゼロエミッション構想推進のためのエコタウンプラン（環境と調和したまちづくり計画）」として、平成15年4月25日に「ひょうごエコタウン構想」の承認を受けております。また、平成15年4月21日には姫路市広畑地区において環境・リサイクル経済特区の認定もを受けております。これらを活用し、循環型社会の構築に向けたわが国の先導的な広域リサイクル拠点、環境産業創出拠点となることを目指します。

☆姫路商工会議所は…

駅前メインストリートである大手前通りに面した銀行跡地を取得し、姫路商工会議所まちづくりステーション「街の駅」を開設しました。商工会議所内にまちづくり協議会を設置し、「街の駅」の有効活用について協議を行い、大手前通りの活性化を図ります。

全国都市ランキング

人口

(平成18年3月末)

順位	都市名	人
1	東京区部(東京)	8,273,907
2	横浜(神奈川)	3,544,104
3	大阪(大阪)	2,506,456
	⋮	
6	神戸(兵庫)	1,498,805
	⋮	
23	船橋(千葉)	569,750
24	八王子(東京)	536,647
25	姫路(兵庫)	532,584
26	松山(愛媛)	514,018
27	東大阪(大阪)	494,422
	⋮	
33	尼崎(兵庫)	459,568

世帯数

(平成18年3月末)

順位	都市名	世帯
1	東京区部(東京)	4,198,256
2	横浜(神奈川)	1,545,089
3	大阪(大阪)	1,229,485
	⋮	
6	神戸(兵庫)	662,984
	⋮	
27	市川(千葉)	207,607
28	尼崎(兵庫)	206,887
29	姫路(兵庫)	203,449
30	川口(埼玉)	202,527
31	松戸(千葉)	198,767
	⋮	
33	西宮(兵庫)	194,549

製造品出荷額等

(平成16年)

順位	都市名	億円
1	豊田(愛知)	99,675
2	東京区部(東京)	50,998
3	横浜(神奈川)	42,689
	⋮	
10	神戸(兵庫)	25,084
	⋮	
13	田原(愛知)	20,026
14	姫路(兵庫)	19,352
15	四日市(三重)	19,297
16	磐田(静岡)	18,605
17	太田(群馬)	18,505

小売年間商品販売額

(平成16年)

順位	都市名	億円
1	東京区部(東京)	128,646
2	大阪(大阪)	45,420
3	横浜(神奈川)	36,216
	⋮	
8	神戸(兵庫)	17,453
	⋮	
23	金沢(石川)	5,908
24	姫路(兵庫)	5,898
25	相模原(神奈川)	5,888
26	松山(愛媛)	5,811
27	八王子(東京)	5,758

高額納税者

40位
271人(平成16年)

課税対象所得1人当り

216位
344.3万円(平成16年度)

乗用車保有台数1世帯当り

440位
1.28台(平成17年3月末)

新設住宅着工戸数

41位
4,067戸(平成16年度)

※ランキングデータは、新市域で再集計されたもの

(東洋経済社:地域経済総覧、都市データバック)



姫路商工会議所

〒670-8505 姫路市下寺町43番地

TEL.(079)223-6554

FAX.(079)288-0047